

実技検査（美術）試験内容及び採点の観点

○造形表現テスト

問題

配付されている描画対象物（食パンとマグカップとレモンとリボン）を下敷き用紙上に自由に配置し、解答用紙に鉛筆で描画しなさい。

- ① 解答用紙は、縦に使っても横に使ってもよい。
- ② 対象物は、すべてが少しでも見えるように、下敷き用紙上に配置すること。
- ③ 下敷き用紙は、折り曲げたり、切ったりしてはいけません。
- ④ 画鋸は、解答用紙を固定するのに用いること。
- ⑤ 配置した対象物は、試験終了後もそのままにしておくこと。

注意事項

1. 机の上には次のものが置いてあります。監督者の指示に従って確認し、不足のものや破損したものがあれば、手を高く挙げなさい。

[用紙] 解答用紙 1枚, 下敷き用紙 1枚
[描画対象物] 食パン 1斤, マグカップ 1個, レモン 1個,
リボン 1本
[用具] 2H, HB, 2B, 4B, 6Bの黒鉛筆 各1本,
消しゴム, 鉛筆削り 各1個,
画板 1枚,
画鋸 4個

2. 指示に従って、受験番号・氏名を解答用紙に記入しなさい。
3. 試験終了後、問題用紙は持ち帰りなさい。

採点の観点

以下の4項目の観点を中心に総合的に評価する。

- (1) 構成の工夫や広がりが見られるか。
- (2) 素材を生かした表現を行っているか。
- (3) 描画材である鉛筆による表現の幅が見られるか。
- (4) 表現しようとする思いや考えを伝えようと努力しているか。